

阪神北広域とども急病センター



ニュースレター

梅雨が明けいよいよ本格的な夏が始まろうとしています。こどもたちは暑い中でも夢中になって遊ぶので、水分補給や事故予防には十分留意し、楽しい夏を過ごしましょう。

夏に流行しやすい手足口病やヘルパンギーナなどの感染症以外にも、今年は伝染性紅斑(りんご病)や麻疹(はしか)など様々な感染症が流行しています。今回は今年から増加傾向にある**百日咳**についてのお話です。

➡百日咳とは

百日咳菌の感染によるけいれん性の激しい咳発作(痙咳発作)を特徴とする急性呼吸器感染症です。

百日咳は世界的に見られる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが小児が中心となっています。母親からの免疫が十分でなく乳児期早期から罹患する可能性があります。

特に新生児や乳児期早期で感染すると、肺炎や脳症を合併して重症化する場合があるため注意が必要です。

兵庫県内においても今年から徐々に増加傾向となり、春頃から 急増し現在も高い水準が続いています。

→主な感染経路

咳やくしゃみに含まれる菌を吸い込むことによって感染する **飛沫感染**と手についた菌が口や鼻から体内に入ることで感染する **接触感染**が主な感染経路です。

百日咳の週別患者数(県内) 160 140 120 100 人 80 60 40 20 1 4 7 10 13 16 19 22 25 28 31 34 37 40 43 46 49 52

(兵庫県感染症情報センター第26週より)

→ 症 状

経過は3期に分けられ、全経過で約2~3か月で回復するとされています。

カタル期(約2週間持続)

風邪症状で始まり、次第に咳の回数が増えて、程度も激しくなります。

● 痙咳期(カタル期の後2~3週間持続)

次第に特徴のある発作性けいれん性の咳(痙咳)となります。夜間の発作が多く、 乳児期早期には無呼吸発作やチアノーゼが起こることもあります。

● 回復期

激しい発作は次第に軽減し、2~3週間でほぼ消失し回復に向かいます。

⇒治療

生後6カ月以上は、抗菌薬による治療が検討されます。また、咳が激しい場合には咳止め等の対症療法が行われることがあります。



▶ 夜間、休日の受診の目安

*下記のような症状があるときは受診しましょう。



- □ ゼーゼー、ヒューヒューの音が強く、息苦しそう
- □ 胸やお腹をペコペコさせて呼吸している
- □ 3か月未満の乳児で、一時的に無呼吸になるときがある
- □ 顔色が悪く、ぐったりしている□ 母乳やミルクの飲みが悪い



➡ 感染予防

咳エチケットやマスクの着用、手洗いのほか、ワクチン接種が有効です。

ワクチン接種

百日咳には5種混合ワクチン等の定期接種が行われています。生後2カ月になったら早めに接種しましょう。 (*5種混合ワクチン:百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ・ヒブ感染症)

ワクチン接種により百日咳にかかるリスクを80~85%程度減らすことができると報告されています。

ただワクチン接種による免疫効果の持続は、個人差はありますが5年~10年程度であるため、日本小児科学会では任意で3種混合ワクチンの追加接種(小学校入学前、11~12歳の2回)を推奨しています。

(*3種混合ワクチン:百日咳・ジフテリア・破傷風)



➡ 咳が出るときのホームケア

■ 咳が止まる合間を見計らって、少しずつ水分をあげましょう。水分は痰を柔らかくして、切れやすくする効果があります。冷えたものより、常温かやや温かい飲み物が効果的です。食事は水分の多いものを、1回量を少なくして何回にも分けてあげましょう。

2 楽な姿勢にしてあげましょう。

咳がひどく眠れないときは、背中の後ろにクッションなどを置いて、少し上半身を高くしてあげると楽になります。乳児ではたて抱きにするのが良いでしょう。 痰をうまく出せない場合には、背中を軽くたたいてあげると効果的です。

➡ 出席停止期間

百日咳は学校保健安全法において第2種感染症に規定されており、「特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗生物質による治療が終了するまで」出席停止となります。登園登校のタイミングについては、かかりつけ医に相談してください。



電話相談をご利用ください

◆阪神北広域こども急病センターでは、 看護師による電話相談を行っています。

☎ 電話相談 ☎

072-770-9981

*発信者番号を通知の上、おかけください

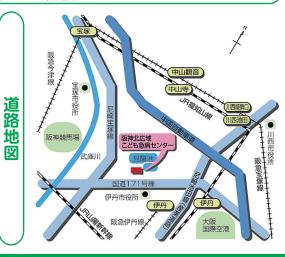
☎ 相談受付時間 ☎

平日	午後8:00~翌朝6:30
土曜日	午後3:00~翌朝6:30
日·祝日·年末年始 (12/29-1/3)	午前9:00~翌朝6:30

こどもの急病でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

診療のご案内

			15歳以下、中学生まで) 科の診療となります
診療受付時間	平	В	午後7:30~翌朝6:30 診察開始は午後8時から
	土(曜日	午後 2:30 ~翌朝 6:30 診察開始は午後 3 時から
		· 年末年始 2/29-1/3)	午前8:30~翌朝6:30 診察開始は午前9時から





阪神北広域こども急病センター TEL:072-770-9988 〒664-0015 伊丹市昆陽池 2 丁目 10 番地 FAX:072-770-9905 http://www.hanshink-kodomogg.jp/